

農業委員会だより

編集・発行
 狛江市農業委員会
 狛江市和泉本町1-1-5
 ☎03-3430-1111

おめでとう
 ございます

農業委員会が推薦した
 平成28年度 顕彰
受賞者紹介

企業の農業経営顕彰
 東京都農業会議会長賞



石倉 雅裕さん

約10年前に会社を退職して就農。新鮮で質の高い商品を庭先販売し、端境期がないよう、約50品目を切れ目なく生産。毎年、消費者から得た情報や売上実績に基づき、消費者ニーズに沿った改善策に努めています。また、認定農業者の認定を受け、農産物品評会では、

特等や一等などを続けて受賞し、地元消費者からも高い評価と信頼を得ている優秀な農業経営者です。

農業後継者顕彰
 東京都農業会議会長賞



栗原 健一さん

父親の体調不良を期に、会社を退職して就農。認定農業者の認定を受け、狛江GAP研究会の活動や、農業後継者セミナーの受講経験を活かし、作業の効率化と効果を最大限に活かす経営を目指す。また、生業の傍ら奉賛会の活動や消防団第3分団長としての重要

な任務も担い、地域に大きく貢献する優秀な農業後継者です。

農業功労者表彰
 栗原 繁さん



昭和53年、会社を退職して家業の農業経営を継承。その後、農業協同組合そ菜部や青壮年部での活動経験を活かし、優れた生産技術指導者として農業振興へ大きく貢献。現在は、狛江GAP研究会の監事や狛江市農産物直売会の会長を務め、常に先進的な経営に取り組み、地域の信頼を得る優れた農業経営者です。

北多摩地区農業委員会連合会
優秀農業経営者表彰

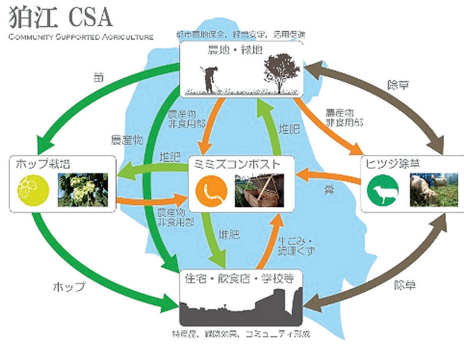
栗山 義一さん



平成18年、親を亡くしたのを期に会社を退職して就農。朝採り野菜を中心に果樹や切花を生産し、端境期がないよう経営管理に努める。また、有機肥料を積極的に活用し、顔が見える対面販売を実施。平成20年から6年間、農業委員として地域農業の振興と発展に貢献し、地元消費者からも信頼される優秀な農業経営者です。

★ 狛江版CSA ★

狛江市は鹿島建設と協同で、昨年7月から3月まで「農地・緑地空間を活用した循環型まちづくりの持続的マネジメント手法に関する実証調査(狛江版CSA)」を実施して参りました。



この実証調査は平成27年度に引き続き、国交省の平成28年度「都市と緑・農が共生するまちづくりに関する調査」に応募し、

採択されたもので、市内農業者・商店・飲食店・小学校・公共団体・公共施設の連携協力の下行いました。今期は次の3つのプロジェクトを実施しました。

【1. アドプト緑化】



小学校、公共施設、飲食店など市内9ヶ所にホップ栽培キットを貸出し、ホップによる緑のカーテン作りを行いました。9月には穂花を収穫し、狛江産フレッシュナル地ビール「KOMAE C.SAle (コトエ シー・エス・エール)」を製造

販売し、売上の一部を狛江市の緑化基金に納めました。

【2. ミミズコンポスト】

昨年度から引き続き実施している和泉本町の飯田美郎さんの直売所横、東和泉の谷田部正美さんの農地、西野川ののびのび公園の3ヶ所にミミズコンポストを設置させていただきました。



取組に賛同する市民の会員制度を立ち上げ、家庭から発生する野菜く

ず、畑から発生する農産物非食用部、飲食店の調理時に発生する野菜くずを投入し、ミミズを使って堆肥化しました。出来上がったミミズ堆肥は谷田部氏のケール、ブロッコリー、メキャベツ、飯田氏のハウレンソウで栽培試験をさせて頂きました。また、アドプト緑化のホップ栽培キットにも使用しています。

【3. ヤギ除草】

トナナの家にご協力いただきイベントも兼ねた緑地の除草管理を行いました。



昨年度は協力農家を拠点にヒツジによる除草を行いました。今年度は市内NPO・公園管理団体向けの生き物除草説明会を実施し、ヤギ除草の運営手法を検証しました。ヒツジに比べてヤギは人懐こく、比較的管理も楽なので、福祉ネッ

各取組については狛江第一、第六、和泉小学校の児童に環境教育を実施し、資源循環や都市農業に関して学ぶ機会を提供しました。本取組を通じて農業者と市民のさらなる連携、運営組織づくりを行い、都市農業を通じた循環型まちづくりの持続的マネジメントの可能性を検証することができました。調査結果は国交省HPで公表予定です。

★活動備忘録★

★農地パトロール実施

平成21年の農地法改正により、農業委員会では、委員全員と事務局職員で、農地が適正に管理されているか、年3回(5月、9月、12月)農地パトロールを実施しています。実施した3回の調査共に、概ね、適正に肥培管理されていました。今後も、適正な農地管理に努めるようお願い致します。



★狛江産農産物直売

平成28年12月25日(日)

狛江市役所市民ひろばにおいて、都市農政推進協議会主催の狛江産農産物直売が開催されました。販売開始より多くの市民が列を作り、好評な売れ行きでした。



★農産物品評会★

平成28年11月13日(日)

狛江市民まつり会場で開催された第58回農産物品評会では、近年の天候不順にもかかわらず、434点が出品されました。高品質な野菜や花卉類が展示され、市民への地元農産物の認知に貢献しました。



全国農業新聞

経営と暮らしに役立つ情報がいっぱい!
農業専門誌

- 発行日/週1回(金曜日)
 - 購読料/月700円
 - 年額8400円
 - 申込み/各農業委員会又は農業委員会事務局
- を購読しましょう。

農業者年金

たとえ、1ヶ月でも積立た年金は将来受給できます。詳しい内容は事務局まで

- 加入できる人は?
- 国民年金第1号被保険者
- 農業に年間60日以上従事する者
- 20歳以上60歳未満の者

食育講習会に参加して

平成28年7月7日

(木)、11月29日(火)の2回に分けて、あいとぴあセンターにて「狛江の畑を食べよう」と題し、農業委員を講師とした食育講習会が実施されました。各回においては約20名の方が参加し、最初に農業委員が講話を行い、次に狛江産野菜を使用した調理実習を体験しました。参加者の中にはリピーターも多く、とても熱心に聴講している姿も見受けられ、毎年、大変、好評な講習会となっております。



食育レシピ 狛江の畑を食べよう!

枝豆ご飯のお焼き



【材料】6人分

枝豆(150g)(正味75g)
下準備:ゆでて、鞘から豆をだす。

a 小麦粉 65g

イ 水 110g

下準備:アとイをボールに入れ、よく混ぜる。

ご飯 300g

ごま(白) 小さじ2

サラダ油 小さじ1½

ウ さとう 小さじ1½

エ しょうゆ 大さじ1

b 下準備:ウとエを耐熱皿に入れて混ぜ、30秒電子レンジで加熱し、再度混ぜる。

☆しらす干し、桜えび、とうもろこし、チーズなどお好みでプラスするのもおすすめ♪

《作り方》

①ボールにaの材料を全て入れてよく混ぜ、12等分にする。

②手に水をつけて①を小判型にする。

③テフロン製のフライパンにサラダ油を熱し、②を入れて両面きつね色になるまで焼く。

④焼きあがったらbのたれを両面に塗り、皿に盛る。



東京都指導農業士制度の創設と認定について

平成28年度より東京都指導農業士制度が創設されました。「指導農業士」とは、各地域で青年農業者の育成・指導に取り組み先進的な農業者のうち、審査会を経て知事が認定する者のことです。全国では45都道府県で約1万人が指導農業士に認定されており、各地域の農業振興や担い手の育成のために活躍しています。担い手への指導では、農外からの新規参入者等、これから農業を始めようとする者に対する農業体験研修や、経験の浅い農業者に対する農業技術研修を行います。

東京都では、昨年12月21日に「平成28年度東京都指導農業士認定式」が

開催され、都内20区市町村より計43名の農業者が東京都指導農業士として認定されました。また、狛江市からは、農業委員会の推薦と東京都の認定審査会を経て、谷田部正美さんが市内第1号として認定を受けました。

東京都指導農業士制度



の詳細につきましては、

東京都産業労働局農林水産部農業振興課 電話(03-5320-4835)

まで、指導農業士による研修を希望される方は

東京都農林水産振興財団 電話(042-528-1357)までお問い合わせください。

■代表退任あいさつ

会長 小川 芳文

本年7月19日をもちまして農業委員を退任いたします。3期9年の在任期間となりましたが、これもひとえに皆様方のご協力とご支援の賜と心から感謝申し上げます。

平成28年度に改正農業委員会法が施行され、農業委員の選出方法も、今までの「選挙による公選制」から市議会の同意を得る「市長による

任命制」へと変更になり、1951年に発足した農業委員会の組織制度は、64年目を経て大転換期を迎えることとなりました。

現在、都市農業振興基本計画に基づき、都市農地に対する生産緑地制度と税制措置の見直しを検討されており、今後の都市農業は、徐々に期待の持てる形態へと変わりつつあります。

各委員については、農

地の有効利用を進め、農業経営の効率化と更なる発展を図るために、地域から信頼を得た熱意のある方々が選出されています。また、今後においても、都市農業行政については厳しい状況が続くと考えられますが、農業委員は農業者の先導役と

して、引き続き農地等の利用の最適化の推進に取り組みでいただきたいと思います。

最後に狛江市農業委員会の益々のご活躍、ご健闘をご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

■編集後記

第12号の発行に際し、編集委員並びに事務局には、ご協力頂き誠にありがとうございます。狛江市は、平成29年7月から新制度に基づく体制がスタートします。新しい風と共に農業者の皆様と活動してまいりますのでご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

(編集委員)

谷田部正美 本橋正美
須田和男 絹山フミ子
三角武久